

2022年(令和4年)8月29日(月曜日)



西菱電機

水道情報活用

システム

研究会に参画

西菱電機は、水道事業の効率的で持続可能な事業運営の実現に向け、その基盤強化を図ることを目的に活動する「水道情報活用システム標準仕様研究会」に参画すると発表し

た。これまで培った知見やノウハウを生かし、水道事業の持続可能な事業運営に貢献し、より付加価値の高い製品・サービスの開発・提供を目指す。

同研究会は、2020年8月に設立。水道事業の一連の業務プロセスにIoT技術を活用し、運用の最適化や維持管理の効率化を実現する「水道情報活用システム」の活用促進、標準仕様の管理や開発などに取り組む事

業者とベンダーで構成、86者が参画する。標準仕様を継続的に改定するための開発検討を行うほか、システムで一元管理される水道事業者のデータを横断的に活用するため、方策の具体化に向けた検討を進めている。

同社は、水道事業に係る監視設備・通信インフラをはじめ、IoT技術を活用したクラウドテレメータシステムなどの構築・保守運用に取り組んでいる。今後安全・安心・快適で持続可能な未来のために、さまざまな事業者が直面するデジタル化・DX化への課題にICTソリューションで対応する。